

幽玄の世界への誘い

～玉敷神社神楽～

国指定重要無形民俗文化財(平成20年3月13日指定)

奉納日は年4回

2/1 5/5 7/15 12/1(毎年)



神楽は神座(かむくら)という言葉が起源とされ、神を迎える神事です。
江戸神楽の源流を伝え、様式的な所作を繰り返す点に特徴があり、江戸時代初期には神楽が行われていたと伝えられています。

《アクセス》

電車: 東武伊勢崎線加須駅・JR高崎線鴻巣駅の両駅間運行の路線バスで、
「騎西一丁目」下車 徒歩約7分

お車: 国道122号線で玉敷公園駐車場を利用